



# 県立図書館8月の新着図書紹介

(自然科学編)

岡山県立図書館 2020. 8. 12 発行

## 『クラウドソーシングが不可能を可能にする 小さな力を集めて大きな力に変える科学と方法』

森嶋 厚行／著 喜連川 優／コーディネーター 共立出版／発行 2020年 請求記号 007.1/EJ20/ 資料番号 0015291404

### 【内容】

クラウドソーシングとは、コンピュータネットワークを通じて不特定多数の人々に仕事を委託することです。新しい働き方として紹介されるシェアリングエコノミーやギグエコノミーは、すべてクラウドソーシングであり、身近な例ではWikipediaがあります。このシステムの強みは、母数が大きいために望む人材を見つけられる可能性が高く、人海戦術で多様な方法をとることが可能であり、それらの人々と連絡や作業結果の集約を容易に実現できるようになったことです。本書はこの方法を使って行いたいことがある人に向けて、設計技法や選択肢、ポイントを解説しています。

## 『社会的うつ うつ病休職者はなぜ増加しているのか』

奥田 祥子／著 晃洋書房／発行 2020年 請求記号 498.8/オク20/ 資料番号 0015282668

### 【内容】

昨今、うつ病と診断されて会社を休職する人が増加傾向にあります。その背景に患者の要望や、企業内制度の充実、主治医の心理等、「社会的要因」の影響があるのではないかと考え、調査した結果が報告されています。うつ病休職者に対する半構造化インタビュー調査や、医師の再診断が行われ、その調査方法や結果について詳しく説明されています。うつ病増加の原因を探ることで、そこに内包する問題の本質をとらえ、労働者の心の健康を守る一助とすることができます。

## 『ごみの戦後史 教科書ではわからない』

大澤 正明／著 文芸社／発行 2020年 請求記号 518.52/オオ20/ 資料番号 0014676811

### 【内容】

1970年代頃から現在までの、ごみ問題や廃棄物行政の歴史を紹介しています。水分の多いスイカの皮が問題になった時代から、空き缶、プラスチックごみへと問題点が推移していく過程を追うことで、その時代のライフスタイルをも知ることができます。ごみ処理に対する考え方も、行政が全ての責任を持つ時代から、ごみを出す市民や、ものを作る生産企業も一緒になってリサイクルを初めとするごみ減量に取り組むように変化してきました。「持続可能な開発」が求められる現在において、ごみの分別や減量、処理方法をどうしていけばよいのか、過去を振り返りながら考えることができます。

## 『ダムと緑のダム 狂暴化する水災害に挑む流域マネジメント』

虫明 功臣、太田 猛彦／監修 日経BP／発行 2019年 請求記号 656.5/ムシ20 資料番号 0015182728

### 【内容】

近年、地球温暖化による気候変動の影響が顕在化し、台風や集中豪雨による災害が毎年のように発生しています。異常気象も、もはや異常とは言えなくなってきました。本書では、災害発生時のテレビ報道などではあまり目にしない河川の上流域に焦点を当てて、災害の原因や防御方法について論じています。「緑のダム」と呼ばれる森林に覆われた山も、ダムや堤防も、その治水効果には限界があります。しかし、森林とダムが連携すれば、複合災害のリスクを減らすことができるといいます。両者の連携・協働による流域全体へのマネジメントの在り方が提案されています。

## 『木造駅舎紀行200選 一度は降りてみたい』<交通文化資料>

杉崎 行恭／著 天夢人／発行 2020年 請求記号 686.53/スキ20 資料番号 0015195993

### 【内容】

本書では、著者が2010年から2020年にかけて撮影した写真を用い、日本全国にある木造駅舎の魅力を紹介しています。岡山県内の駅は、JR因美線の美作滝尾駅、片上鉄道の吉ヶ原駅、JR姫新線の美作千代駅、JR芸備線の野馳駅の4つが掲載されています。長い歴史を持つ木造駅舎は、そこに存在していることが町の文化となり、訪れる人々の記憶をよみがえらせます。しかし、今年3月に改築されたJR原宿駅のように、耐震性、耐火性、効率化などの理由から姿を変えていく駅舎もあります。現在の木造駅舎の貴重な姿を記録している一冊です。

★ 貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は『商品デザインについて考えてみる。』『歯のケア』(8月18日～9月13日)、『日本の海運』(6月16日～9月13日)です。

お問い合わせ先:岡山県立図書館 2階 自然科学班 086-224-1286  
ホームページ: <http://www.libnet.pref.okayama.jp/> (蔵書検索もできます)

※ リストは7月に受け入れた本の一部です。

書名	著者	出版者	資料番号	請求記号
人間知能と人工知能	大須賀 節雄／著	オーム社	2020.4	007.13/オオ20/
Pythonではじめる教師なし学習	Ankur A.Patel／著	オライリー・ジャパン	2020.4	007.13/へイ20/
Linuxの絵本 サーバーOSが楽しくわかる9つの扉	アंक／著	翔泳社	2020.1	007.634/アン20/
Scratchの絵本 サーバーOSが楽しくわかる9つの扉	アंक／著	翔泳社	2020.3	007.64/アン20/
世界一わかりやすいPhotoshop操作とデザインの教科書	柘植 ヒロポン／著	技術評論社	2020.6	007.642/ツケ20/
医学・理工・自然科学系研究者のための英語論文ラクラク・アクセプト	北風 政史／著	メディカ出版	2020.3	407/キタ20/
「代数」から「微積分」への旅	マイク・ゴールドスミス／著	創元社	2020.5	411/コル20/
図説日本の温泉 170温泉のサイエンス	日本温泉科学会／監修	朝倉書店	2020.3	453.9/ニホ20/
くらべてわかるシダ 識別ポイントで見分ける	桶川 修／文	山と溪谷社	2020.4	476.038/オケ20/
医療・介護を革新するヘルスケアビジネス最前線	日経ヘルスケア／企画・編集	日経BP	2020.3	498/ニツ20/
弁理士にお任せあれ 特許・商標・意匠早道解決	大樹 七海／編	発明推進協会	2020.2	507.2/オオ20/
工務店で「納得の家」を建てる方法	市村 崇／著	廣済堂出版	2020.4	527/イチ20/
beyond5Gはインターネットの危機を救えるか	西 正／著	中央経済社	2020.4	547.483/ニシ20/
教授にきいた…コスメの科学	野々村 美宗／著	フレグランスジャーナル社	2020.3	576.7/ノノ20/
かごバッグの村 ガーナの地場産業と世界とのつながり	牛久 晴香／著	昭和堂	2020.3	589.27/ウシ20/
実践!地方創生の地域経営	大西 達也／編著	金融財政事情研究会	2020.4	601.1/オオ20/
獣医学の狩人たち2 20世紀の獣医偉人列伝	大竹 修／著	大阪公立大学共同出版会	2020.3	649.021/オオ17/2
神木探偵 神宿る木の秘密	本田 不二雄／著	駒草出版	2020.4	653.21/ホン20/
売れる配色 目を引く商品パッケージの作り方	グラフィック社／編	グラフィック社	2020.5	675.18/クラ20/
ストーリーで理解する日本一わかりやすいMaaS&CASE	中村 尚樹／著	プレジデント社	2020.4	685/ナカ20/

<交通文化資料>

江戸の街道をゆく 将軍と姫君の旅路	東京都歴史文化財団／編集	東京都江戸東京博物館	2019.4	210.5/トウ20/
70年代の蒸気機関車たち	岡村 久道／著	LABO	2019.12	536.1/オカ20/
都営バス平成年間総まとめ	ファンサイト「都営バス資料館」／編	ネコ・パブリッシング	2020.3	L685.5/トエ20/
1960年代鉄道の記録 特急「こだま」から新幹線へ	辻阪 昭浩／著	天夢人	2019.10	686.21/ツシ19/
首都圏鉄道事情大研究	川島 令三／著	草思社	2019.12	686.213/カワ19/